

60周年企画運営特別委員会事業計画

委員長 北澤 晃

1. 基本方針

1 一般社団法人長岡青年会議所（以下、「長岡JC」とする）は、1954年9月5日に高
2 い志を持った27名の青年によって長岡青年会議所として産声をあげ、本年度60周年記
3 念大会を迎えます。我々は、先輩諸兄から連綿と引き継がれてきた不変の志を受け継ぎ、
4 これからも地域に何が求められているかを見出し、未来に向けたまちづくりに挑戦しJC
5 運動の限りない可能性を信じ覚悟をもって活動を続けていかななくてはなりません。

6 まずは、委員会メンバーが60周年という年を、過去と未来の橋渡しの節目だと自覚し、
7 長岡JCの新たな活動の可能性を見出すために、創立から変わらない志や発展的に変化を
8 遂げた活動の60年の歴史を紐解き、当時の先輩諸兄のJC運動にかける情熱や気概を学
9 び未来の活動に繋ぐべく発信してまいります。そして、行政と市民が協力した市民協働の
10 まちづくりが展開されている現代に於いて、一段と地域に必要とされる青年会議所となる
11 ために、我々だからこそできる新たなまちづくりの可能性を伝えてまいります。さらに、
12 これまでの長岡JCの活動にご尽力くださった先輩諸兄並びに活動を支えてくださった皆
13 様へ感謝し、これからも夢あふれる社会の創造に向けて運動を続けていくために、郷土愛
14 を根底としたまちづくり運動への挑戦を発信し、長岡JC全メンバーで未来の活動に対す
15 る覚悟を表明いたします。また、60周年事業へ向けて長岡JCメンバーが結束していく
16 ために、当委員会が先頭に立ち「自らの限界を定めず」真剣に取り組むと同時に、還暦の
17 年に与えられた役目を楽しみ、元気よく長岡JCの気運を盛り上げ活動してまいります。

18 我々は、「自らの限界を定めず」積極的な活動を通じて、JAYCEEとして、一青年経
19 済人として、より一層成長し、未来のまちづくりに対する情熱や気概と地域経済の成長が
20 伴った「物心共に発展する郷土長岡」を創造できる人財となります。

2. 事業計画

(1) 会員拡大

長岡 J C の功績や魅力を伝え、未来の長岡 J C を担える人財を 5 名以上拡大いたします。

(2) 60 周年 P R キャラバン

新潟ブロック 21 L O M を回り 60 周年事業に向けた P R を行ってまいります。

(3) ソウル江南青年会議所 40 周年式典公式訪問

姉妹 J C であるソウル江南青年会議所との 33 年続いた交流の歴史を理解し、40 周年式典公式訪問を設営いたします。

(4) 7 月担当例会

60 周年事業に向けて醸成された気運を、メンバー一体となる結束に繋げる例会を設営いたします。

(5) 60 周年記念ゴルフコンペ

年齢性別関係なく楽しめるゴルフを通じ、先輩諸兄をはじめ参加者の方々との懇親を深める記念コンペ・表彰式を設営いたします。

(6) 60 周年記念式典

チャーターメンバーをはじめとする先輩諸兄、スポンサー J C、姉妹 J C の方々に感謝を伝え、長岡 J C の未来への挑戦を発信する式典を挙行いたします。

(7) 60 周年記念祝賀会

長岡 J C の 60 周年記念を祝すと共に、長岡 J C の未来に向けた活動方針への覚悟を発信する場を設営いたします。

(8) 60 周年記念誌作成

これまでの長岡 J C の輝かしい歴史をまとめ、未来の J C 活動に繋がる記念誌を作成いたします。

3. 年間スケジュール

会員拡大

60周年気運醸成

1月 60周年PRキャラバン

2月

3月

4月

5月

6月 ソウル江南青年会議所40周年式典公式訪問

7月 担当例会 60周年記念ゴルフコンペ

8月

9月 60周年記念式典・祝賀会

10月

11月

12月 60周年記念誌発行

